

第 1 号議案 平成 24 度事業報告承認を求める件

1・事業報告総括

第 75 回日左連定時総会議決に基づく事業計画実施に当り平成 24 年 4 月 1 日より平成 25 年 3 月 31 日までの事業について報告し承認を求める。

【左官工事PR・構造改善委員会 委員長 下野 賢一】

< I .継続事業 >

①伝統工法・現代工法継承研修会の実施

東京都労働局の助成事業として、平成 24 年度も伝統工法及び現代工法研修会を先の(公社)日本建築士会連合会はじめ、(社)日本建築士事務所協会連合会・(社)日本建築家協会・ゼネコン担当者・役所建設部・地元工務店・一般ユーザー・職業訓練校等の方々に参加していただく講習会を第 7 回甲信越ブロック会(幹事・山梨県(143 名))を開催し、座学並びに実務研修を実施した。(平成 22 年度実施分=第 1 回東北 131 名・第 2 回北海道 146 名 参加者累計 277 名)(第 1 回~第 7 回の累計 974 名)

引き続き、平成 25 年度も引き続き開催することになった。

日左連の 3 つのスローガン「全員参加で PR」「組合員の増強」「次世代の育成」をより実践する上でも、設計者や関係者との深い繋がりを構築させていく必要があり、本事業を更に活力あるものに遂行させるため継続実施するものとした。〈別掲参照〉

< II . 24 年度新規事業 >

②社会保険未加入問題への取組

(i)委員会での協議・社会保険未加入対策推進協議会及びワーキンググループへの参加

(ii)加入状況調査の実施と解析

(iii)都道府県連への説明会開催の呼び掛け

(iv)標準見積書の作成

(v)日左連誌への投稿(7・8月号、9・10月号、1・2月号、3・4月号)

(vi)日左連ホームページ上での専用ページ開設・運用

③モデリングDVDの販売

青年部が製作した技能継承を目指すDVDの販売促進

④塗り壁の良さをPRするDVDの配付

京都府連製作のDVDを都道府県連宛に配付し、業界外部へPR

⑤日左連事務局と県連及び日左連理事とのメールによる連絡

45 都道府県連及び 65 名の理事。3 名の監事よりメールアドレスの報告があり、Eメールを利用した情報伝達を開始(残りは 1 県連・理事 1 名)

以上を青年部/広報委員会/都道府県連/日左連事務局等と連携しながら行う。

【全国左官技能競技大会実行計画委員会 委員長 山本 勝己】

平成 24 年度は休会となった。

平成 25 年度・第 45 回全国左官技能競技大会は、京都府ものづくりフェアとの共催で近畿ブロック会(幹事団体・京都府連)が担当となり、京都府の見本市会場にて平成 25 年 11 月 8 日(金)~11 日(月)にかけて開催され、同会場内では近畿ブロック会主催によるイベントも開催される。

出場選手においては、全国 10 ブロック会から選抜された 10 名の代表選手と全国公募による日左連会長推薦枠 2 名に新たに 3 名を加えた計 15 名の選手により競われる。

尚、準備の為、委員会活動については、平成 24 年度より行われている。

【全国左官技能競技大会検討委員会 委員長 山本 勝己】

第 45 回全国左官技能競技大会の開催要領及び課題等、競技運営の確認を中心に協議された。

【技術資材研究開発委員会・委員長 根子 清】

1. 技能検定（左官作業）実技試験実施要領の見直しについて検討を行った。
2. 左官施工法 2013 の改訂販売を行った。
3. 国総研共同研究の活用について検討を行った。

【会員増強・労務対策研究委員会・委員長 長谷川哲義】

1. 左官技能インストラクター講習を九州ブロック会にて開催し 39 名が受講した。左官技能インストラクターは全国で 408 名認定されている。（平成 25 年 1 月現在）
2. 「左官工事 P R」「会員増強」「次世代の育成」貢献者に対する表彰制度を創設し、左官工事業の発展向上に尽力し、功績顕著にして他の模範たる者に対する表彰を行った。
「左官工事 P R（団体・個人）」未定
「会員増強（団体・個人）」未定
「次世代の育成（団体・個人）」未定
3. 奈良県組織化について検討を行った。
4. 青年部活動の協力推進について検討を行った。

【海外建設研修生受入研究委員会・委員長 塚田真一郎】

東京都・広島県の受入企業において中国人実習生 8 名を新規受入れし、研修を実施した。また、前年度に引き続き 5 名が技能実習 2 号として受入企業にて技能実習を実施した。
また、今後の海外建設研修生受入研修事業の在り方・問題点等について（一財）建設業振興基金と意見交換会を開催した。

【福祉委員会 委員長 青木 茂】

日左連福祉共済制度における各保険の加入促進が行われた。団体保険の平成 23 年 10 月～平成 24 年 9 月の配当金については、死亡保険金支払いが 14 件の 1,900 万円で配当金は 517 万円であった。
平成 25 年 4 月より、新規加入については、毎月募集を実施することになった。
又、建専連専門工事業総合補償制度・第三者賠償補償制度についても加入促進が行われ、既に加入されている企業についても更新時に継続加入されている。

【広報委員会 委員長 鈴木 光】

広報委員会は 6 回開催され、日左連誌及び H P を中心に検討がされた。
日左連誌については、2011 年 9・10 月号より印刷会社の変更が行われ、11・12 月号では、隔年にて開催されている「全国左官技能競技大会」の記事が特集として掲載され、また 2012 年 1・2 月の新年号では「3.11 に発生した東日本大震災について最も被災が大きかった岩手県連・宮城県連・福島県連及び外部機関より現在の状況と検証、左官の今後の未来と題し、原稿を入稿していただいた。また同号では 10 月に開催された技能五輪国際大会（ロンドン）についても、特集として掲載した。
会員の方々が一人でも多く購読して戴けるよう理事会、各都道府県団体長宛に購読の推進を行っている。
H P については、タイムリーな情報を発信すべく昨年 5 月にリニューアルが行われたが、貴重な収入源である「H P 協賛広告」についても、賛助会員に対して新商品の紹介を新設するなどのページ改定の検討を行っている。

【技能照査問題作成委員会・委員長 根子 清】

1. 平成 24 年度職業訓練校等修了見込み者に対する実技・学科試験問題を作成し、厚生労働省の許可を得て頒布を行った。（購入先は別掲参照）
2. 技能検定学科試験問題解説集の作成について検討を行った。

【財務・業務改善検討委員会 委員長 石川 悦夫】

今期の運営方針（増収策）として、前期に引き続き下記事項を県連別の目標設定に対し、協力要請をすることとした。

- ・日左連誌の購読のお願い
- ・団体生命保険都道府県別加入状況及び新規募集のお願い
- ・全国左官業国民年金基金新規加入募集のお願い
- ・日左連ホームページ広告の新規募集について
- ・平成 25 年度予算策定及び業務経費の点検について
- ・日左連出版物の改訂に関し価格アップ等による増収策の実施
- ・個別事業単位での経費削減等勘案要請

【左官基幹技能者認定委員会（試験問題作成委員会兼務）・委員長 鈴木 光】

1. 登録左官基幹技能者講習を北陸、東海、近畿、北海道ブロック会において開催し、178 名が認定された。また旧制度の資格保有者に対する新制度への移行措置（平成 24 年度まで）として実施している特例講習を開催し、6 名が受講した。登録左官基幹技能者は、全国で 1,320 名が登録された。（平成 25 年 3 月現在）
2. 更新講習の実施方法等については、通信教育により更新方法を採用することが検討され、平成 25 年度より実施する予定。

【技能五輪全国大会実行委員会（国際大会兼務）委員長 村林 照夫】

第 50 回技能五輪全国大会は、長野県のやまびこドーム等で平成 24 年 10 月 26 日（金）～10 月 29 日（月）の 4 日間に亘り、40 職種の約 1097 名（左官職種 12 名）の選手が一同に会し技が競われ、左官職種金賞は、長野県の中澤大貴選手（中澤左官）が獲得した。また、左官職種独自の競技委員特別賞には、左官職種ではじめて高校生で出場した金子美咲選手（埼玉県立大宮工業高校）が受賞した。（別掲参照）
尚、主催者側によると入場者は 11 万 4 千人であった。

また、来年度については、下記の通り国際大会が開催されるため、日程及び開催地は未定である。

第 42 回技能五輪国際大会（ドイツ・ライプツィヒ）については、平成 25 年 7 月 2 日（火）～7 日（日）（競技期間 3 日～6 日）まで開催され、今大会は平成 25 年 2 月 8 日現在 14 カ国（イギリス・スイス・アイルランド・ドイツ・日本・ブラジル・フランス・台湾・コロンビア・スペイン・南アフリカ・アルゼンチン・韓国・ベルギー）のエントリーがあった。

尚、出場選手は、第 50 回全国大会金賞の長野県の中澤大貴選手（中澤左官）が、新潟県の魚沼テクノスクール（指導者:高野雅一先生）の協力を得て出場予定である。また、出場選手国に 1 名の派遣が認められているエキスパート（審査員）については、前大会より引き続き、高野雅一氏が就任した。

【総務委員会 委員長 守屋 清】

- 1) 日左連青年部製作「左官技術のモデリング DVD」の対応について
- 2) 京都府連製作：日左連監修「左官 PR 用 DVD」の活用及び支援について
- 3) 日左連ブロック会座長選出報告
- 4) 全国左官技能競技大会・日左連定時総会のブロック会持ち回り開催報告について
- 5) 社会保険未加入問題に対する対策と方向付けについて
- 6) 建専連全国大会開催における集客について
- 7) 伝統工法継承研修会開催報告について
- 8) 諮問機関委員会（各担当副会長）の運営方針等について

協議事項

- ・賛助会員の入会について
- ・一般社団法人化に伴い規定・規約・内規等の変更について
- ・社会保険未加入問題に関し標準見積書等の協議について

- ・技能五輪国際大会の選手支援等の対応について

【日左連ブロック会・会長会 座長 千葉 正勝】

平成 24 年 7 月 9 日 第 1 回ブロック会長会議を開催
協議事項

1) ブロック会座長の選出について

全員一致で千葉会長の留任が決議された。

2) 平成 26 年度以降の日左連定時総会開催（持ち回り）について

表題につきましては、東海ブロック会開催会場の都合に依り下記開催となった。

- ・平成 26 年度 東北ブロック会 第 77 回
- ・平成 27 年度 東海ブロック会 第 78 回
- ・平成 28 年度 北海道ブロック会 第 79 回
- ・平成 29 年度 関東ブロック会 第 80 回

3) 平成 27 年度以降の全国左官技能競技大会開催（持ち回り）について

- ・平成 27 年度 九州ブロック会
- ・平成 29 年度 四国ブロック会
- ・平成 31 年度 甲信越ブロック会
- ・平成 33 年度 北海道ブロック会
- ・平成 35 年度 東北ブロック会

以上決議された。